



刊夕日一月四

常警論壇
國産品の愛用(一)
博覽會開催に際し
平町民諸君に告ぐ
萬岳 大人

超となつて居るが實に入超
の多い國である我國は歐州
大戰の爲めに我産業貿易は
非常なる發達を遂げ國民は
有頂天になりて調節を計る
事を知らなかつた偶々大地
震に遭遇し我財政經濟界に
甚大なる打撃を與へ終に今
日の如き悲觀すべき状態に
なつたので國民にも一部の
責は免れぬと思ふ然し今日
にして何かの方策を樹て行
詰れる財界の挽回を計るに
非ざれば實に重大なる影響
を國家に齎す事と思ふ故に
國民が一面に於て成るべく
消費を節約し他面に於ては
勤勉努力して國産を發達せ
しむる事に心掛けねばなら

の政府に於ても四十九議會
以來發澤品の關稅を引上げ
たり或は勤儉貯蓄を奨励す
る爲めに勤儉週問をなす又
巡回講演を行つて以て經濟
上に於ける難局の打開に腐
心せられて居る様である政
府の苦勞も並大抵ではない
然るに國民間にはこの難局
を顧慮せず震災以前に於け
るが如き寒心すべき思潮に
迎合する傾向を示して居る
ものが有る様だがこは國民
として恥を知らざるもので
あると云はざるを得ない



福島縣平町
鹽屋山崎本店
電話長二七五番
振替東京一九七五五番
上野東車坂四三三
東京支店
電話長淺草五七二八番
振替東京六八三二二番

新入學生や進級生の洋
服は...
通學や運動
に便利な洋服
體の健康と
家の經濟を
計る洋服は
平二丁目な
や洋服店の
デパート上
等黒小倉上
下三圓八十
ヨリ上等紺
チ上下七圓
七十錢ヨリ
寸法各種豊富
尙台服は目下製造中
(OIOMI)

平町田町 電話三三三番
丸登式店
川添房二郎



代理店 マツモトヤ

滋養 カルミン 明治製菓社

郷土社
電話二六七番

郷土社編
新平町案内誌
四月十日發行
平町市街圖、汽車時間表
平町有名商家紹介
平町有名商店家紹介
平町有名商店家紹介
平町有名商店家紹介

家具店棚
筆筒指物
製造販賣店
力鈴木勝弥商店
平町研町

齒科
平町土橋通り
原齒科醫院
電話卅一番

社員招聘
東京恒産株式會社
磐城支社
平郡夜所通

Table with exchange rates and prices for various banks and items.

けふ勸業博覽會の開館式を挙る

來賓多數にて頗る賑ふ

國産獎勵勸業博覽會開館式は本日午前十一時より會場衛生館の東隣りに張り渡した天幕の中にて舉行先づ會長伊藤一氏の挨拶あつて水野郡長代理武井上席書記、伏見町長、前縣議鈴木辰三郎諸氏の祝辭あり閉式後祝賀園遊會を催したが學式前早朝から盛んに煙花を打ち上げ來賓五百有餘と註せられ非常の盛況を呈した

勸業博は確かに大成功を治めた

各館に出品物溢る見る人が總て感嘆

勸業博の計劃は頗る大規模であつた爲め町民の多數が果して夫れが使政會の人々に依つて完全に是れを實現し地方産業の獎勵に資すべく充分の設備を構じ得べきや否やに就いては半信半疑の体であつたが開期が切迫すると共に出品物は豫想以上の數に達し殊に會場の各館は南郡郡衙附近の田圃を埋めて一偉觀を呈するに至つた爲の初めて成功した此催し對し寧ろ驚異の眼を見張る事となり可は

協賛會

を設けて種々援助の勞を惜しまないのみか各町舉つて街頭に夫々意匠を凝した裝飾を施し此機を利用して外來者のフットワークを目當てに賣出しを開始する商店等もあつて平町は全く博覽會氣分が横溢する

美術館

を始め産業館、衛生館、農工館等何れも美麗にして珍奇なる出品物を以つて埋まり見る者を網羅すべく手を伸じものは是れは容易な事業ではなかつた」と感嘆の辭を發せしめずには置かない、今日午後から一般

觀覽者

を入場せしむるさうであるが卅錢の入場料は使政會の人々の努力を思つた丈でも決して高くはなく平町の花時は確かに此博覽會が中心となりて外來者の人氣を呼び今迄にならぬ賑ひを呈するであらう事の豫想が至難でない午後二時

尺八名手來演 既報

大越中佐銅像寄附の琴尺八演奏大會には都山淺の元祖中尾都山氏及び倉川肅山氏の外に琴古流尺八の名手薄田鈴朝氏が來演すると

探照燈を照して

戰艦作業を照して

第二驅逐隊カムチャツカ方面警備の途次本縣沿岸各地巡航の豫定發表せられたる巡航艦は最新式一等驅逐艦矢風、澤風、峯風、の三隻噸數千四百噸速力卅七節十二浬砲四門探照二門廿一吋水雷發射管六門乘組員百五十名で四月七日横須賀軍港發八日早朝小名濱入港午前中一般觀覽を許し午後二時より石城より二百名双葉より五十名の壯年者を乗組しめ、港外に於て戰艦作業を見學せしめ同四時半歸港夜間は探照燈を點し附近を照射し翌九日早朝原釜に回航し前記の如く双葉五十名相馬二百名の壯年者を乗組を許し前同觀見學をなさしむべしと尙同驅逐隊司令は海軍

呼物の噴水

鯨の巨姿から

協賛會の計劃に基く噴水は一昨年平消防の主催にかゝる納涼園當時同様産業衛生の爾館に狹まれたる溜池を利用して池の中央に二見ヶ浦の景趣に配するに鯨巖を削はんとする數個の龜と水面今やまさに現れんとする鯨の巨姿を以てし洋上はるかに潮水の雨を降らす鯨に擬せる豪壯なもので兩館の丹碧池水に映發する情景その他真に場内の呼物たるを失はざるものがある

入學後の變化(上)



子供が初めて學校に入學すると、今までの家庭生活の上一つ一つの負擔が加はる丈け心身に變化の來る事は見逃せない事實であります

協賛事業は大体完成した

人夫を督して

平町會の決議に基く協賛會の事業内容は昨報の町當局に於て昨朝來人夫を督し公衆飲料水供給装置、無料休憩所噴水等各方面に亘つて工事を急ぎつゝありこれらは今日より順次完成すべく一方會場内外の電燈約千二百燈の一部は今日中に於て點火の運びに至る見込である

廿名の美人が部署を定め

本日から就業

場内の監視或は入場券發賣を擔當せしむべく過般來會に於て募集中であつた美人連約二十名は開館前日に全部の人選を了し本日より就業することとなつてゐる

募集

文藝其他投稿を募集します

十分注意すれば決して恐れぬ事はありません。しかしどうかすると學校で身体検査をした場合に子供について病氣を發見すると、家庭では妙に誤解する親達があります「家の子供は日頃から健全でトラホーム等はない筈だ」などとおこる人さへあるが困つたものです

自治制記念を卜し

優良納稅組合表彰

新舊町長の神前報告

既報平町に於ける自治制發布記念式典は本日午前八時より縣社子鐵倉神社々頭に於て執行新舊町長の神前更迭報告あり終つて午前九時より舊警中講堂に於て伊坂前町長に對する慰勞金贈呈式舉行、伏見町長の挨拶、水野郡長及び井上縣議の祝辭

伊坂氏の答辭あり優良納稅組合の表彰式に移り、伏見町長の挨拶岡部稅務署長の祝辭、受賞者總代植頭長橋區長の答辭あつて午前十一時閉式したが表彰者氏名左記の如くである

- (長橋町) 植頭鶴松(鎌田町第二) 寺門捨次郎(南町) 山崎謙治(二丁目) 庚(三丁目) 山崎謙治(仲間町) 小山祐五郎(五丁目) 丹野市太郎(役場詰) 大河原金之助(新川町中) 吉田定太郎(南町三) 岡田長太郎(久保町) 水山義太郎(北日町) 鈴木喜一郎(研古佐々木節次郎(鎌田町) 猪狩佐一郎(材木町中央) 吉野翁之助(紺屋町第三) 水野金七(古三) 高野比佐之助(三丁目) 大谷久藏(新川町上) 風間福榮

- (南町一) 近藤ムメ(三丁目中央) 大谷久藏(紺屋町) 鍛冶町(一丁目) 柳下元吉(新川町松崎) 松崎房次郎(紺屋町一六) 會川卯三郎(鎌田町三) 酒井龍之進(三丁目第三) 小館治登吉(新川町大正) 松崎房次郎(播磨小路) 小野文彌(田町) 木村由三郎(二丁目) 三井常松(紺屋町乙) 堀秀次郎(仲田町) 須藤鶴之助(警城中學校納稅部) 滑川一郎(平刑務所員) 殿木長三郎(九イ納稅) 櫻村三男吉(三丁目一四) 大原長太郎(三丁目大谷) 長屋大谷久藏(大工町東) 部永島庄次郎(新川町) 田中宜治(南町第二) 大島健三 古鍛冶、久保木林之助 田町、岩本重雄、鎌田町大正、大樂近松、平機關庫員、鈴木宗吉、五丁目下、馬日房次郎、平稅務署

- 職員、岡部均、石城郡役所員 根本益利、裁判所員志賀庄三郎、大工町第一多田井庄次郎、紺屋町第四水竹柳助、平郵便局員小松良滋、警城高等女學校櫻井賢文、二丁目三、鈴木堅助、三丁目南、齋藤寅松立町第一、荒川淺次郎、播磨小路、堀喜一、四丁目下小野常治、研町第二區、金成詮吉、立町第二、伊藤林之助、南町四、織田豊太郎、一丁目二、鳥海惠助、田町西部、石坂詮太郎、甲寅、平澤勝次郎、胡摩澤佐藤寛三、小學校職員、曾我直治、東平、石島徳長、播磨小路内、松本源吾、一丁目川岸、島澤松兵衛、丹野丹野慶次郎、一丁目久野久野柳助、南白銀町、佐藤喜内、五丁目上、平松武、三田、藤田彦七、鍛冶町吉野、鈴木多利吉、四丁目松

渡邊警部補退職

署警部補渡邊博義氏は此程退職歸郷す事となつた由